

◆ 一般会計・歳出（性質別）決算額とその推移 ◆

歳出総額は 597 億 7732 万円となり、前年度と比較すると、26 億 8248 万円の増（+4.7%）となりました。

区分	令和6年度		令和5年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比
義務的経費	扶助費	195億894万円	56.1%	179億8108万円
	人件費	107億611万円		97億6388万円
	公債費	33億4069万円		42億7462万円
投資的経費とその他	物件費	90億7368万円	43.9%	87億9990万円
	繰出金	58億4166万円		60億7650万円
	投資的経費	54億66万円		46億7628万円
	補助費など	45億4151万円		42億4273万円
	積立金	5億8797万円		5億5385万円
	投資・出資・貸付金	3億6600万円		3億9963万円
	維持補修費	4億1010万円		3億2637万円
合計		597億7732万円	100%	570億9484万円
				100%

◎ 用語解説 ◎

義務的経費	人件費、扶助費及び公債費の合計です。 支出が義務付けられていて、削減が難しい経費です。歳出全体に占める義務的経費の割合が高いと、財政が硬直化しているといえます。
人件費	職員の給与や議員の報酬などの経費です。
扶助費	生活保護や医療費助成、子育て支援（児童手当の給付）などの社会保障に要する経費です。
公債費	市債などを返済するための経費です。
投資的経費	普通建設事業や災害復旧のための経費です。 施設建設など、将来にわたる資本の形成に係る経費です。
普通建設事業費	道路、橋、学校などの施設の整備・建設・取得に係る経費です。
災害復旧費	台風、地震などの災害によって被害を受けた施設などの復旧に係る経費です。
繰出金	法律の定めや歳入不足により、一般会計から国民健康保険や介護保険などの特別会計へ支出する経費です。
物件費	旅費や光熱水費、委託料などの経費です。
補助費など	団体などへの補助金などの経費です。
投資・出資・貸付金	中小企業振興のための貸付金などの経費です。